

# 協定協議会通信

通信第3号  
平成23年9月

協定協議会とは、市と協定締結している31社(平成23年9月末現在)で構成する「環境の保全を推進する協定協議会」のことで、当組織では、グループや業種の枠を取り払い、各社の環境情報等を共有化していくことを目的の一つとしています。その活動内容は、「協定協議会通信」やホームページで公開しています。

環境の保全を推進する協定協議会ホームページ [URL http://kankyou-hozen.org/](http://kankyou-hozen.org/)

## 平成23年7月26日、平成23年度第1回協定協議会を豊田商工会議所で開催しました！

### 今回のテーマ「CO<sub>2</sub>削減、節電対策、省エネルギー対策」

構成員5者から各社の取組事例について発表していただきました。現場における日々の細かな改善の積み重ねが紹介され、会議後のアンケートでは、参考になったとの意見が多く寄せられました。



#### 事例発表1 株式会社オティックス高岡 設備の大停・頻停防止活動 他

工場内でみられるムダを各部署ごとに洗い出し、できるところから改善を実施。製造設備の作業上の工夫(エアノズルの無駄吹き防止)や使用モーターの仕様見直し(高効率、低出力のモーターに交換)による省エネ事例。

事業内容 (主な生産品)	自動車の燃料燃焼の改善にかかわっている動弁系の基幹部品であるローラロッカアーム、バルブリフタに代表されるエンジン部品の開発、設計、試作、製造を行う。
-----------------	--

#### 事例発表2 日本サーキット工業(株) コンプレッサー設置台数の見直し 他

工場内で設置されているコンプレッサーの稼働方法について、個別圧力設定変更による適正稼働方法変更と保有タンクの共有化(工場別を集約)により削減した事例。

事業内容 (主な生産品)	創業50年目を迎えるプリント配線板(家電製品、工業用機器などの中にある緑色の基板)の専門メーカー。
-----------------	---

#### 事例発表3 フタバ産業(株) 冷却水ポンプの改善について

冷却水設備の無駄なエネルギーを削減するため、冷却水ポンプのインバータ制御、冷却塔ファンモーターの温度制御を見直し、電力使用量及びCO<sub>2</sub>排出量を大幅に削減。効果がある一方で、冷却ファン及びコンデンサの予備品の準備、定期的な整備の必要性などの課題点もある。

事業内容 (主な生産品)	自動車の「排気系システム」では、国内ナンバーワンのシェアを誇る。自動車の骨格とも言えるボデー部品や足回り部品、内・外装部品、走るのに欠かせない燃料系部品など、多彩な製品を生産。
-----------------	--

**事例発表4 豊生ブレーキ工業(株) コンプレッサー冷却塔の冷却水循環経路見直しによる冷却塔ポンプ停止 他**

工場内で使用しているコンプレッサー冷却水は、コンプレッサーを冷却後水槽を戻し冷却塔で水温を下げ循環しているが、冷却塔に送るポンプを停止して電力使用量の削減を図った。その他、省エネ機器の採用及び蛍光灯の間引きを行うことより電力使用量を削減。

事業内容 (主な生産品)	自動車用ブレーキ専門メーカー。製品の品質や高い技術力は、国内外で評価され、ブレーキ生産高では世界トップクラスのシェアを誇る。
-----------------	--

**事例発表5 大豊精機(株) 業務エリアの集約 他**

夏場の電力供給量不足に備え、電力使用量の大幅な削減目標を設定。業務エリアの集約(残業エリア設定等)、室内照明の間引き、サマータイム制度の導入など実施。

事業内容 (主な生産品)	産業機械専門メーカー。プレス工程自動化装置、溶接機、金型などを設計・製造・販売。自動車部品もてがける。
-----------------	---

**事例発表6 市環境政策課 省エネに向けた率先行動(パチパチ運動)について**

市が5月中旬から市組織で進めている「パチパチ運動」について紹介。室内照明の一斉消灯や蛍光灯の取り外し等を実施し、市役所南庁舎の1ヶ月間の電気使用量が前年度比で18.7%減。7月からは、冷房のこまめな室温チェック等さらなる節電対策を進める。

**市環境保全課 市内の大気環境の状況等について**

豊田市が実施している大気環境調査の状況、市内事業場からのばい煙排出状況や協定協議会構成員の占める割合、光化学スモッグ緊急時発令状況と豊田市における特徴、発生メカニズムなどを市内4ヶ所でモニタリングしている測定データと併せて紹介。

**【参加者からの主な意見】**

- ・どの企業も省エネ等の問題には苦労していると感じた。
  - ・省エネ計画や実践・一覧表なども盛り込んだ発表は、参考になった。
  - ・事例発表に関して、苦労話や創意工夫点などの内容が盛り込まれているとより有効と思われる。
- 等の意見が出されました。



**【今後の予定】**

現在、アンケート結果を元に工場見学(11月頃予定)の視察先を検討しています。環境取組や技術の底上げに繋がる活動となるよう、協議会運営を行っていきます。  
協定協議会に関するご意見・ご質問は、事務局までお願い致します。

◆ 環境の保全を推進する協定協議会事務局 ◆

豊田市環境部環境保全課  
〒471-8501  
愛知県豊田市西町3丁目60番地  
TEL：0565-34-6628  
FAX：0565-34-6684  
e-mail：k\_hozen@city.toyota.aichi.jp